

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

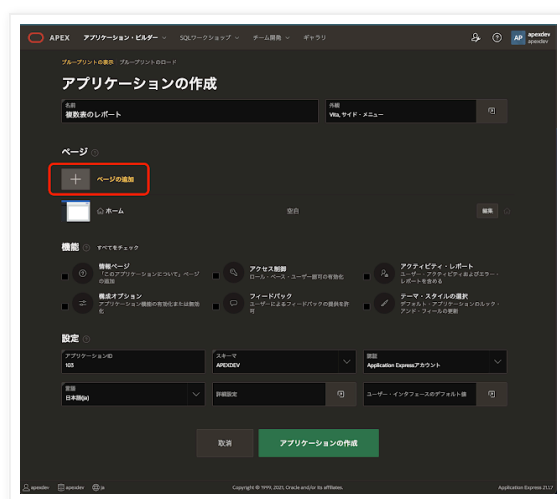
2022年2月17日 木曜日

複数の表のレポートとフォームを一度に作成する

Oracle LiveLabsに[Creating a Shopping Cart using Oracle APEX](#)というハンズオンが含まれています。この作業の中で、アプリケーション作成ウィザードで複数の表を対象としたレポートとフォームの作成方法が含まれていたため、その手順を紹介します。

アプリケーション・ビルダーを起動すると、以下の画面が表示されます。

ページの追加をクリックします。



よく使われるタイプのページが一覧されます。ダイアログの下に追加ページという項目があります。これをクリックして開きます。



追加ページをクリックして開いた後、画面をスクロールさせて内容を確認します。

その中の、複数のレポートをクリックします。



表またはビューを選択します。タイトルは**複数のレポートの作成**となっていますが、選択したオブジェクトが編集可能である場合、つまり表であれば**対話モード・レポート**と**フォーム**のページ、ビューであれば**対話モード・レポート**のページが生成されます。

ページの追加をクリックします。

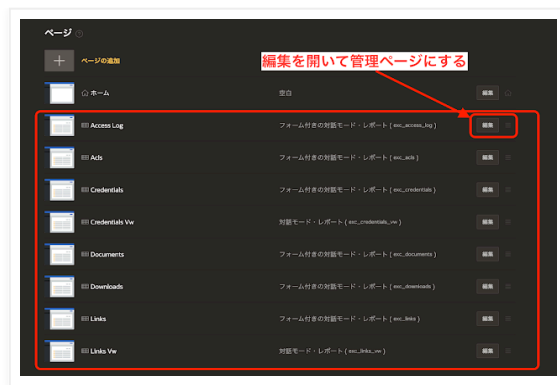


画面が**アプリケーション作成ウィザード**に戻ります。選択した表やビューを操作するページが追加されています。

これらの画面を元にエンドユーザーが使うアプリケーションを開発する、というよりは、マスター・データの編集やアプリケーション開発にあたって、データの操作をSQLを実行するかわりに画面上で行いたい、というケースが多いと思います。

アプリケーションのユーザーが使用する部分に影響を与えないように、これらの画面を**管理ページ**とします。

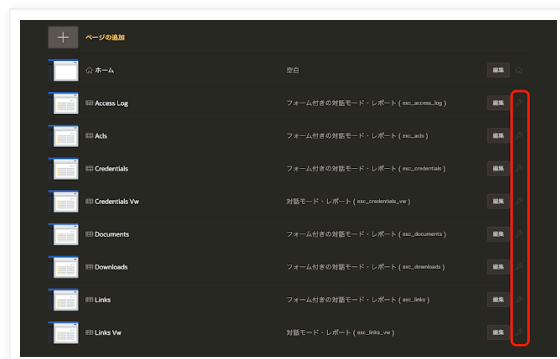
それぞれのページの**編集**をクリックします。



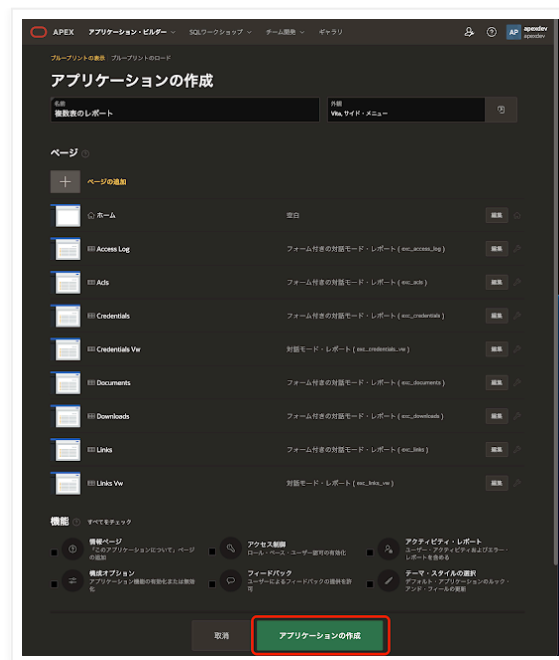
詳細を開き、管理ページとして設定にチェックを入れます。変更の保存をクリックします。



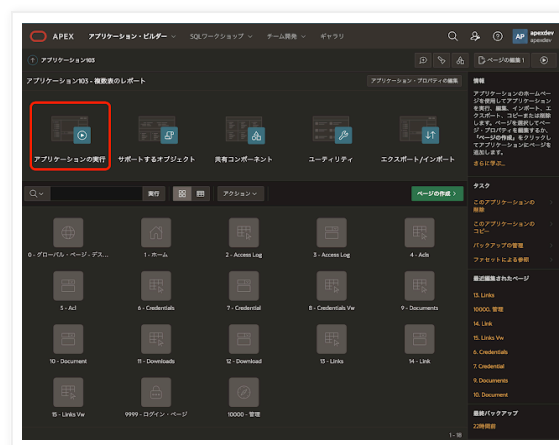
管理ページはアイコンがスパナに変わります。



アプリケーションの作成を実行します。

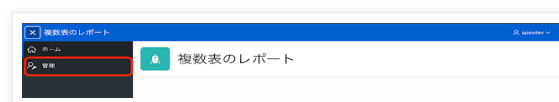


指定したレポートとフォームのページを含んだアプリケーションが作成されます。**アプリケーションの実行**をクリックし、作成されたレポートとフォームを確認します。

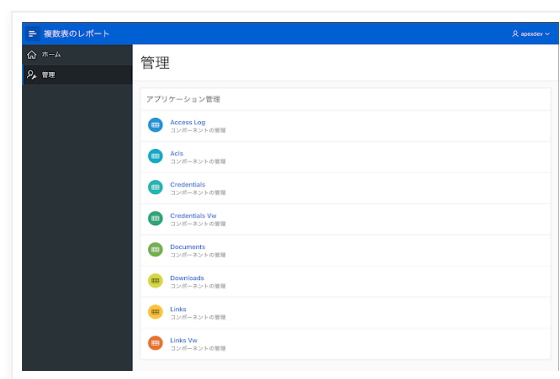


ホーム・ページ以外はすべて**管理ページ**にしているため、サイド・メニューにナビゲーションは現れません。

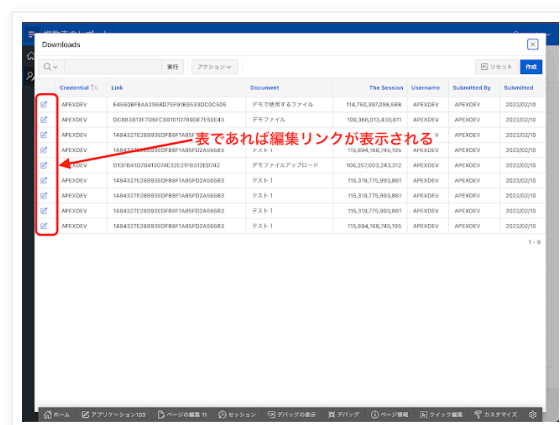
管理メニューを開きます。



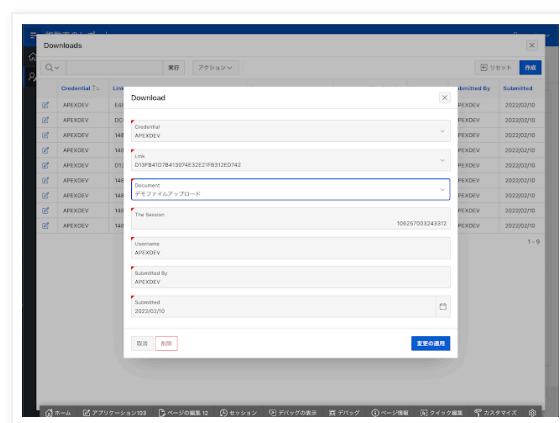
アプリケーション管理として、それぞれの表とビューのレポートへのリンクが一覧されます。



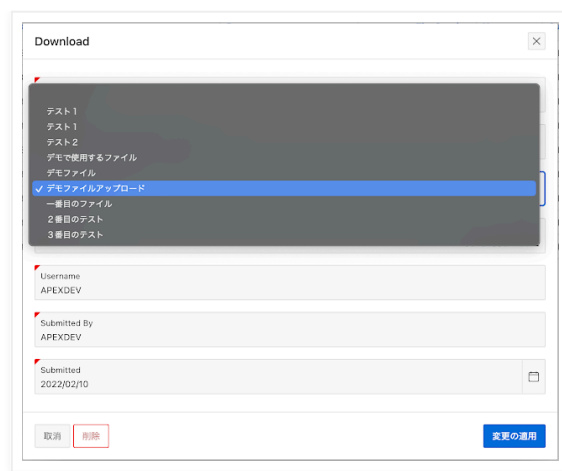
リンクをクリックすると、その表またはビューをソースとした対話モード・レポートが開きます。表であれば行を編集するフォームへのリンクが表示されます。



編集リンクをクリックしてダイアログを開いてみます。



表に参照制約が定義されていると、自動的に選択リストになります。上記ではDocumentの項目が選択リストです。



アプリケーションの開発中に表定義が変更されることがあります。すでにマスター・メンテナンスのアプリケーションが作成済みである場合、そのアプリケーションの改変が必要になります。

アプリケーションは開発中で、とにかくデータの操作ができればよいのであれば、既存のアプリケーションは削除して、つねに変更されたスキーマを元に新規にアプリケーションを作成する、といった対応も可能です。

表の参照制約が適切に定義されていて、さらには、**ユーザー・インターフェースのデフォルト値**（[こちらの記事](#)で若干解説しています）が指定されていると、ある程度の完成度のレポートとフォームが生成されます。

以上になります。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 10:45

共有

<

ホーム

>

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.